

令和6年4月26日

関係のみなさまへ

一般財団法人たかまつ讃岐てらす財団
代表理事 大美光代

一般社団法人全国コミュニティ財団協会の日本財団助成事業の件について

日頃は一般財団法人たかまつ讃岐てらす財団（以下、てらす財団）の活動について、ご賛同ご支援くださり誠にありがとうございます。表題の件について、ご支援くださっているみなさまへ情報提供と、私どもの対応についてお知らせいたします。

1. 一般社団法人全国コミュニティ財団協会（以下、CFJ）の日本財団助成事業の件とは何か

2023年10月23日、日本財団のホームページに「日本財団助成事業における不適切な会計処理について（以下、本件）」というお知らせが掲載されました。その後の経緯については以下の通りです。

2023.10.23	日本財団 HP に「日本財団助成事業における不適切な会計処理について」が掲載
2023.11.17 ～2024.3.18	その後、CFJ の HP に事実に関する情報公開5回 CFJ 側が不適切な会計処理を認め、日本財団からの指摘分全額返還を決定
2024.3.24	CFJ が第三者委員会の設置を報告
2024.4.6	「市民セクター全体の信頼性向上をいっそう進めていきたいと考える有志の会」より本件に関し、適切な説明責任の遂行と信頼回復に資する対応を求める公開要望書が発出
2024.4.19	6月中を目標に報告書を公開予定と CFJ が発表

*詳細は、各団体のホームページに記載がありますので、お手数ですがご確認ください

▶日本財団 HP（お知らせ掲載部分）

<https://www.nippon-foundation.or.jp/who/news/information/2023/20231023-95667.html>

▶一般社団法人全国コミュニティ財団協会 HP

<https://www.cf-japan.org>

▶市民セクター全体の信頼性向上をいっそう進めていきたいと考える有志のホームページ

<https://forcommunityfund.hp.peraichi.com>

2. てらす財団が本件には無関係でありながら今回のお知らせをするに至った経緯

はじめに、本件はてらす財団の設立および運営において、一切関係のない事案であることを明確に申し上げます。その上で、今回なぜこのようなお知らせをするに至ったのか、経緯を説明いたします。

てらす財団は香川県初のコミュニティ財団として2023年9月に設立しました。設立にあたって、CFJ

より特定非営利活動法人わがこと（以下、NPO わがこと）を通じて、財団設立や運営に関する助言を間接的に受けております。てらす財団は CFJ の会員財団ではありませんが、「コミュニティ財団」を名乗る財団として、指導的立場にある団体が社会において大きな影響を及ぼすような事態となっている以上、私どもとしてもご支援くださっているみなさまにご説明の必要があるだろうと判断し、今回のお知らせに至った次第です。

3. 本件に関するてらす財団の対応

前述の通り、本件はてらす財団の設立および運営において、一切関係のない事案です。本件によって、てらす財団の目指すものや方向性が左右されることは一切ありません。

一方で、てらす財団理事会、評議員会からも「本件について慎重に対応すべき」との意見が上がっており、NPO わがことから随時情報提供を受けております。NPO わがことも本件には直接関わりはありませんが、CFJ 宛に「本件について、説明を求める」と働きかけしていると NPO わがことから報告を受けております。

てらす財団は多くの方々からのご寄付を元に運営する財団です。現在、公益財団法人に向けて申請も進めております。高い公益性や透明性が当たり前に求められる団体であることをより一層自覚し、これまで以上にコンプライアンスの強化やガバナンスの整備を進め、地域のみなさまから信頼される組織づくりに強い意志と覚悟を持って取り組んでいく所存です。

関係のみなさま、地域のみなさまには、変わらずご賛同、ご支援賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。